

平成22年度第1回常務理事会・部長会議 議事録

日 時：平成22年4月16日（金）18：30～23：20

場 所：技師会事務所

出席者：北村、山本、石郷、田中、近藤、兼子、鈴木、西山、西村（以上9名）

欠席者：永井（出席表は提出）

議 長：北村会長

議 題

1、平成22年度新役員について

新役員の選任について確認した。

副会長 石郷潮美（大垣市民病院）

会 計 兼子 徹（澤田病院）

組織調査部長 臼井信雄（大垣徳洲会病院）

庶務部長 平沢弘行（岐阜県総合医療センター）

監 事 山本初津恵（岐阜県浄水事業公社）※日臨技理事にも就任。

監 事 牛丸正詞（公認会計士）

※最終確認した役員一覧表を会長が作成し、各理事へメール配信することにした。

2、平成22年度行事予定について

各委員にメール配信しているので各自確認することとした。

3、平成22年度役員名簿・役員推薦委員名簿・各研究班班長名簿について

1) 役員名簿 新役員がほぼ決定したので、作成し会長より常務理事へメール配信することにした。

2) 役員推薦委員名簿

西濃地区で臼井伸雄さんは組織調査部長になられるため、役員推薦委員は横山明孝さん（海津市医師会病院）とする。

3) 研究班長名簿

各理事から修正箇所の指摘があり、確認して再作成する。

遺伝子研究班は活動がないので廃止する。

4、平成22年運営組織図について

・個人情報保護委員会はほとんど活動していないが、日臨技の支部になっているのでそのまま継続させる。

・女性部会委員長が空欄になっているが、女性を候補として選考して行く。

・標準化事業部門は近く日臨技の会議があるので、その動向で今後対処する。

5、平成22年度予算について

- ・会員は690名で作成しているが、3月31日の入金状況で予算を組むことにした。
3月31日時点で会費入金者は520名となっており、今後の入金を見越して600名で予算を組む。
- ・交付金収入は減少すると思われるので、30万円とした。
- ・事務費支出は事務所運営費支出に統合した。
- ・法人費支出の内訳は登記費と法人税になる。支出金は10万に修正する。
- ・事務所運営費支出の表示項目順を見直す。
人件費を最初にする。機器リースと複合機消耗品を並べる。
- ・学術費で今年度は拡大研究会を行わないので、0円とし、摘要欄に中止予定のコメントを入れる。
- ・広報事業部の会誌印刷費50万円は、名簿印刷35万円、会報印刷費15万円（5万円×3回）とする。
- ・精度管理調査費について
試薬購入費は試料購入費とする。
サンプル発送費は試料発送費とする。
- ・健康まつり助成金は16万円とする（1地区4万円×4地区）。

6、平成22年度第1回定期総会の準備について

1) 総会役員を選任

- ・総会役員を推薦を早急に行う。
- ・議長として木村さん（岐阜赤十字病院）はどうか
- ・書記について、議事録の作成を従来は事務局で行ってきたが、今後は書記に記録を行ってもらおう（会長）。→録音、ビデオ機器を岐臨技で整備する。

2) 平成21年度事業総括、各部説明

- ・総括は会長が行い、各部はそれぞれの部長が説明を行う。

3) 平成21年度決算報告及び監査報告

4) 平成22・23年度役員承認

5) 開催場所の決定

- ・開催日時：平成22年6月6日（日）午前10：00～12：00
- ・開催場所：岐阜赤十字病院・講堂 を予定している。

6) 会計監査日時と場所

- ・監査日時：4月24日（土）1日かけて行う。
- ・場 所：岐臨技事務所
- ・参加理事：北村会長、永井副会長、山本前副会長、中村監事、安部監事、西山会計
- ・監査内容：収支のチェック、領収書のチェックを実施する。

- ・決算書は山本さん、種村さんでチェック済み。
- ・牛丸公認会計士も決算書はチェックされている。
- ・5月14日（金）理事会で決算承認する。

7) 議案集の作成・発送

- ・議案集は5月20日発送予定。
- ・早めに原稿を作成して、事務員種村さんに製本してもらうこと。

7、その他

1) 法人習得について

- ・日臨技は公益法人を習得、岐臨技として一般法人は必要になる。
- ・県の指導で法人を目指す。
- ・一般法人を習得する（法人にならないと解散没収される）。
- ・定款は内閣府のモデルに合わせる。

2) 学術報告

近藤学術部長から別紙の資料が配布され、説明が行われた。

- ・2009年度の各研究班研修会における予算書・決算書チェックシートの説明。
- ・連番領収書配布と参加受付表の説明。
参加受付表にある領収書番号と領収書受け取りサイン記入を本人にお願いする。
←会計士の指導で行うことになった。
- ・講師料の扱いで、技師会会員講師と外部講師とで料金体系を区別する。
- ・値上げしたのに300円の参加費を徴収するのはいかなるものか会員意見があった。
会長からは受益者負担で理解してもらうようにと意見された。

3) 日臨技理事会報告 (4.11)

山本日臨技理事より日臨技理事会の報告があった。

次回 第1回理事会は 5月14日（金）に開催する。

以上

議 長 印

議事録署名者 印

議事録署名者 印